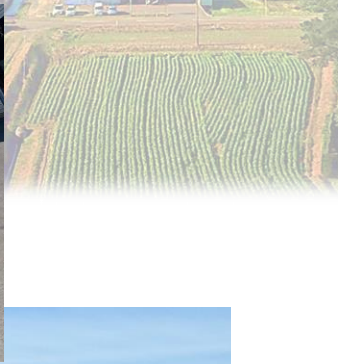


# 信幸プロテック株式会社 環境レポート 2019 Shinko Protec Environmental Report



対象期間 2019年5月～2020年4月  
発行年月日 2020年 9月 15日

# 目 次

- 1 挨拶
- 2 環境経営方針
- 3 事業概要・認証登録範囲
- 4 実施体制
- 5 環境目標
- 6 環境目標の実績・負荷実績
- 7 2019年度 環境活動計画・結果
- 8 2020年度 環境目標・活動計画
- 9 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度以降の取組内容
- 10 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価並びに違反訴訟の有無
- 11 代表者による全体評価と見直しの結果

# 1 挨拶

エコアクション21の取り組みも8年目となり、我が社の中で取組を続けること、意識を続けることが日常のこととして定着しました。部門長や委員会メンバーを主軸として全員で活動してきた成果として喜ばしく思っています。

通常は中だるみが出てくる時期ですが、「水と空気とエネルギーを科学するエンジニアリング集団」を標榜する我が社では、太陽光発電設備の導入や薪ストーブの導入、高効率設備への入替営業活動など様々な側面から活動を推進することが出来ています。

まだまだ削減・改善できる部分はあるかと思いますが、今後も省エネ・小エネ・創エネの視点を忘れず、フロン排出抑制法への対応・周知など法律遵守も含め、自社だけでなく「関わるお客様全体に対してのエコアクション」の大きな視点で環境活動をすすめていきたいと考えております。

## 2 環境経営方針

### 「私たちの手でかけがえのない地球を守りたい」

#### 《環境理念》

私たちは冷凍設備と産業設備に関わり、エネルギーを取り扱う者の使命として、省エネルギー設備の提案と事業活動のあらゆる分野で環境を守る行動に努めます。また環境経営の継続的改善を実施し、地域の産業と人々の暮らしの役に立ち、なくてはならない存在となります。

全社員が「**私たちは省エネルギー活動で地球を守り続けていきたい!**」との信念を掲げ努力と貢献を続けます。

#### 《行動指針》

- 1.温暖化ガス排出量の削減と省エネルギー活動の推進
  - ・業務の効率改善を行い、燃料使用量の削減に努めます
  - ・電力使用量の削減に努めます
  - ・高効率機への更新提案で省エネルギー化の促進に努めます
- 2.水資源の適正使用
  - ・節水を心がけ水資源を有効に使います
- 3.廃棄物の削減と循環型社会を目指します
  - ・環境汚染の防止に努め、再使用、再生利用を常に考え行動します
- 4.事業活動を取り巻く環境関連の法規制を順守します
- 5.エコアクション21ガイドラインに従って運営し、全社員及び社会に約束し、活動結果を公開します。
  - ・常に整理整頓、再資源化・再利用を行い、廃棄物の削減に努めます
  - ・社内活動「エコアクション」への社員全員参加を呼びかけ、社内整備・改善に努めます

制定年月日:2012年7月1日

改訂2版:平成27年4月28日

改訂3版:令和2年4月30日

信幸プロテック株式会社  
代表取締役 村松 守



# 3 事業概要・認証登録範囲

## 1 名称及び代表者名

信幸プロテック株式会社  
代表取締役 村松 守

## 2 所在地

本社 岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第8地割5番地1

## 3 環境管理責任者及び担当者連絡先

環境責任者 サービス部(環境委員長) 久保 翔  
担当者 経営管理部 照井 りえ  
TEL 019-697-7200 E-mail info@srs.co.jp

## 4 事業活動の内容

空調設備/産業設備(照明・給排水設備等)施工・保守・修理  
フロンガス・吸収液(臭化リチウム)回収処理  
食品・飼料工場車輻消毒設備施工

## 5 事業規模

資本金 10百万  
製品出荷額(又は、販売額) 6.8億円  
工事件数 587 件  
従業員 39名  
延べ床面積 212.5㎡

## 6 認証登録範囲

全サイト・全組織・全事業活動が認証登録範囲  
産業廃棄物の収集運搬業は自社排出分のみ

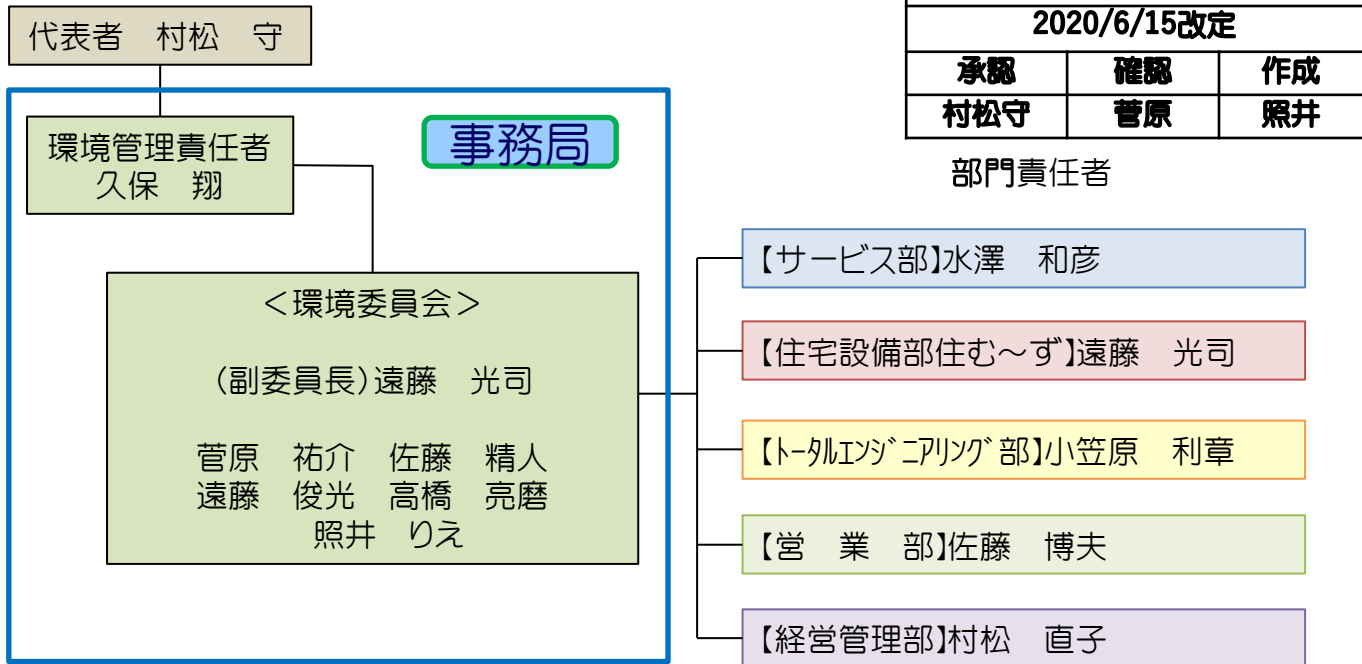
## 7 事業経歴・営業範囲

### ■事業経歴

1987年 創業(有限会社 信幸冷熱サービス)  
2007年 信幸プロテック 株式会社に社名変更  
2015年 事業承継 常務取締役 村松守が代表取締役就任  
(村松 幸雄は取締役会長就任)

■営業範囲 岩手県内全域

# 4 実施体制



## 責任者の役割

代表者 村松 守

- 環境管理責任者の任命
- 環境保全に関する人員、設備、資金の設定
- 環境方針の設定及び従業員への周知
- エコアクションシステムの見直し

環境管理責任者

- エコアクション21 活動責任者
- 進捗管理
- 環境活動の取組結果を代表者へ報告

事務局(環境委員会)

- 環境目標、計画の作成
- エコアクション21 活動推進
- データ収集、分析、整理
- システム運用上の事務管理
- レポートの作成、公開

部門責任者

- 環境活動の実施
- 各人員への支持、管理

# 5 環境目標

コア指標	環境方針	環境目標項目	責任者	削減率又は 増加率 (%)	基準年度 (2018年度)	年度毎目標 (基準年度に対する削減 (増加率) (目標値)		
				単位	基準値	2019年度	2020年度	2021年度
二酸化炭素排出量	二酸化炭素 排出量の削減	電力のCO2排出量の削減	久保 翔	削減率 (%)		3	3	3
				kg CO <sub>2</sub>	8,898	8,631	8,631	8,631
		自動車燃費UP	菅原 祐介	削減率 (%)		1	1	2
				Km/L	10.9	10.79	10.79	10.68
		灯油のCO2の削減		削減率 (%)		3	3	3
				kg CO <sub>2</sub>	4,062	3,940	3,940	3,940
廃棄物排出量	廃棄物の削減	一般廃棄物の削減	遠藤 光司 遠藤 俊光 照井 りえ	削減率 (%)		1	2	3
				kg	6,800	6,732	6,732	6,732
		産業廃棄物の削減		削減率 (%)		1	2	3
				kg	3,710	3,673	3,673	3,673
総給水量	節水	節水	遠藤 光司	削減率 (%)		1	1	1
				m <sup>3</sup>	179	177	177	177
環境に配慮した 生産	環境配慮製品 の販売	環境配慮工事	佐藤 精人	増加率 (%)		10	20	30
				Kw	2,793.00	3,072	3,352	3,631
グリーン調達		事務用品・消耗品	照井 りえ	増加率 (%)				
				50%	なし	50.00%	50.00%	50.00%
社員教育		EA21取組み教育	全員	回	2	2	2	2
		緊急事態訓練	全員	回	1	1	1	1
地域貢献		地域イベント参加	全員	回	1	2	1	2
		地域清掃	全員	回	2	2	2	2

# 6 環境目標の実績・負荷実績

今回は、2019年5月から2020年度4月までの実績についての評価結果を報告いたします。

## 1) 環境目標の達成状況等

項目	単位	基準年	削減(増加) 率(%)	2016年	2017年	2018年	当該年度	
		実績値		実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
1、電力の二酸化炭素	kg-CO <sub>2</sub>	7,510	3%	7,127	9,442	9,323	8,631	8969
2、自動車燃費率UP	Km/L	10.6	3%増加	10.9	10.75	10.9	11.0	11.0
3、灯油のCO2削減	kg-CO <sub>2</sub>	5,766	3%削減	6,274	5,790	4,057	2,491	1,420
4、一般廃棄物 (燃えるゴミ)	kg	11,136	1%削減	12,700	6,574	6,800	6,732	6,540
5、産業廃棄物 (廃プラスチック)	kg	5,160	1%削減	1,560	4,284	3,710	3,673	2,956
6、総給水量(節水)	m <sup>3</sup>	219	1%削減	215	180	179	177	177
7、環境配慮製品・商品の 製造・販売	Kw	1,260	10%増加	2324	2,573	2,793	3,002	2,837

## 2) 環境負荷実績

内容	単位	2017年度	2018年度	2019年度
年間実績	Kg-CO <sub>2</sub>	118,418.28	121,943.27	117,528.10
電力	Kwh	19,086	17,014	17,150
ガソリン	L	14,457	15,108	15,366
軽油	L	25,730	28,055	27,531
灯油	L	2,461	1,630	570
一般廃棄物	Kg	13,279	13,134	6,540
産業廃棄物 (廃プラスチック)	Kg	3,685	3,710	2,956
水	m <sup>3</sup>	180	179	177

# 7 2019年度 環境活動計画

目 標		目標達成手段
<b>電力による二酸化炭素削減</b>		
基準年度実績	17,014kWh	担当：久保 翔
2018年	8898.32kg-CO2	★看板照明を20時OFF、夏場OFF
使用する二酸化炭素排出係数：		★待機電力カット(シーズンオフ時エアコン、退席時PC電源OFF)
0.523kg-CO2/kWh		★太陽光発電(4.8kw)による電力使用量抑制(余剰売電)
<b>2019年度目標</b>		★夏場の温水洗浄便座の節電
基準年度比	97%	★薪ストーブの暖房利用(暖房器の電力抑制)
削減率	-3.0	★洗面所の凍結防止ヒーター夏場OFF
目標値	8,631kg-CO2	
	16,503kWh	
<b>自動車燃料による二酸化炭素削減</b>		
燃料・燃費		担当者：菅原祐介
基準年度	灯油	1630ℓ
	ガソリン	15108.81ℓ
	軽油	28055.48ℓ
使用する二酸化炭素排出係数：		★エコドライブの徹底
	灯油	2.49193
	ガソリン	2.32166
	軽油	2.32166
2018年燃費率		10.9km/L
		1%
<b>2019年度目標</b>		★急発進・急停車・アイドリング等しない・高速道路100km以下
基準年度比		101%
増加率		1%
目標値		11.0km/L
		★タイヤの交換時期になったらエコタイヤへ
		★シーズン用のタイヤを履く(履きつぶしNG)
		★タイヤの空気圧チェック
		★燃費改善率を毎月担当ドライバーがチェックしシートに
		入力・年間の優良者を表彰
		★車両日報チェック
		★エコランプのついてる車両はランプが点灯してるか確認する
<b>一般廃棄物の削減</b>		
基準年度実績		担当：遠藤 俊光・照井 りえ
2018年	6,800kg	★ガラ置き場・ダンボール・燃えるゴミ置き場の整理
		★ゴミ箱にOA用紙を捨てない(社外秘書類・古紙の分類)
		★PCFAXの積極活用
		★再生紙の活用
<b>2019年度目標</b>		★整理整頓による紙のリサイクル推進
基準年度比	99%	★書類PDF化の推進
削減率	-1%	★会議資料や画面をみてすむものは印刷しないで携帯へ飛ばす
目標値	6,732kg	★販売促進(広告チラシ・指針所)などは除く
<b>廃棄物(廃プラスチック)の削減</b>		
基準年度実績		担当：杉澤 寿貴
2018年	3,710kg	★倉庫整備を強化し、在庫管理の改善
		★わかりやすい在庫管理・ムダな購入をしない
<b>2019年度目標</b>		★ゴミ置き場整備
基準年度比	99%	
削減率	-1%	
目標値	3,673kg	
<b>水道水の削減</b>		
基準年度実績		担当：遠藤 光司
2018年	179m <sup>3</sup>	★軍手の洗濯回数減らす【フロント】一定量溜ったら洗濯するルール
		★節水を心がける
<b>2019年度目標</b>		★井戸水の利用
基準年度比	99%	★トイレ入れ替えに伴う経過観察
削減率	-1%	
目標値	177m <sup>3</sup>	
<b>環境に配慮した工事の推進</b>		
基準年度実績		担当：佐藤 精人
2018年	2729kw	★高効率機器への入替を積極的に提案し、お客様設備の省エネ化促進
<b>2019年度目標</b>		
増加率	110%	
目標値	3,002kw	



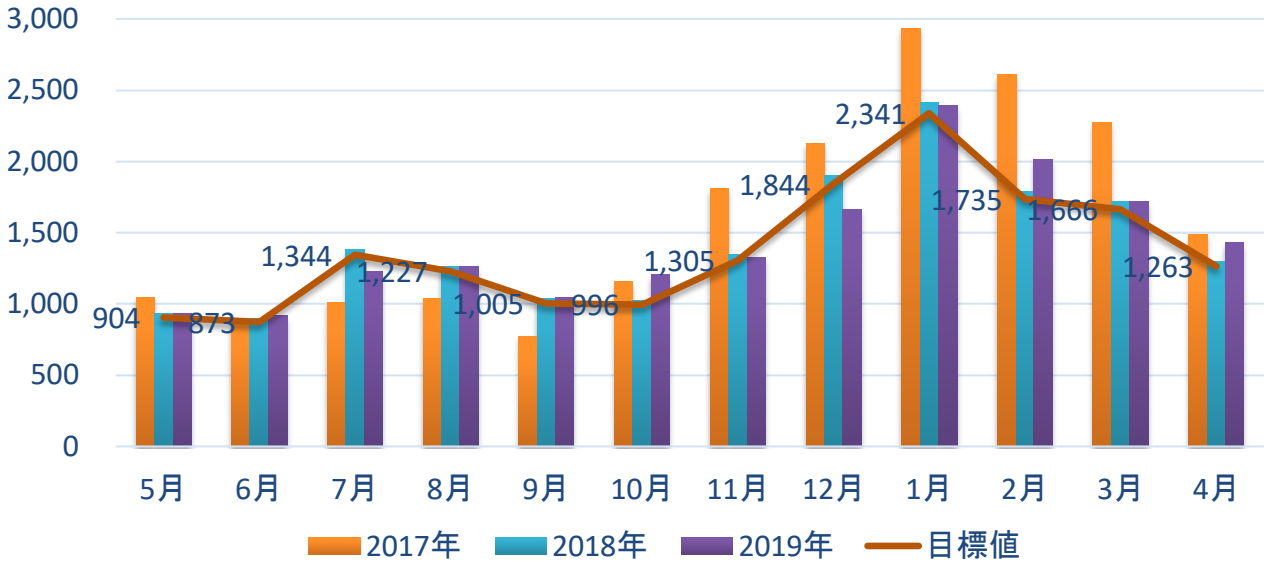
# 2019年度 環境活動結果

目 標		目標達成手段		結 果	
<b>電力による二酸化炭素削減</b>					
基準年度実績	17,014kWh	担当：久保 翔		基準年 kWh	17,014
2018年	8898.32kg-CO2	★看板照明を20時OFF、夏場OFF		基準年 kg-CO2	8,898
使用する二酸化炭素排出係数：		★待機電力カット(シーズンオフ時エアコン、退席時PC電源OFF)		(累計)	51,849
0.523kg-CO2/kWh		★太陽光発電(4.8kw)による電力使用量抑制(余剰売電)		目 標	8,631
2019年度目標		★夏場の温水洗浄便座の節電		今期 kWh	17,150
基準年度比	97%	★薪ストーブの暖房利用(暖房器の電力抑制)		今期 kg-CO2	8,969
削減率	-3.0	★洗面所の凍結防止ヒーター夏場OFF			
目標値	8,631kg-CO2				
	16,503kWh			累計評価	×
<b>自動車燃料による二酸化炭素削減</b>					
燃料・燃費		担当者：菅原祐介		基準年灯油 L	1630
基準年度	灯油 1630ℓ	★エコドライブの徹底		目標(Kg-CO2)	4102.4644
	ガソリン 15108.81ℓ	★急発進・急停車・アイドリング等しない・高速道路100km以下		今期実績灯油 L	570
	軽油 28055.48ℓ	★タイヤの交換時期になったらエコタイヤへ		累計評価	○
使用する二酸化炭素排出係数：		★シーズン用のタイヤを履く(履きつぶしNG)		基準年ガソリン L	15108.81
	灯油 2.49193	★タイヤの空気圧チェック		軽油L	28055.48
	ガソリン 2.32166	★燃費改善率を毎月担当ドライバーがチェックシートに		(月別) Kg-CO2	100212.81
	軽油 2.32166	★入力・年間の優良者を表彰		今期実績ガソリン L	15366.42
2018年燃費率	10.9km/L	★車両日報チェック		軽油L	27531.46
	1%	★エコランプのついてる車両はランプが点灯してるか確認する		(月別) Kg-CO2	99594.292
2019年度目標					
基準年度比	101%			基準年燃費km/L	10.928333
増加率	1%			今期燃費km/L	10.9775
目標値	11.0km/L			累計評価	○
<b>一般廃棄物の削減</b>					
基準年度実績		担当：遠藤 俊光・照井 りえ		基準年 kg	6,800
2018年	6,800kg	★ガラ置き場・ダンボール・燃えるゴミ置き場の整理			
		★ゴミ箱にOA用紙を捨てない(社外秘書類・古紙の分類)		目 標 (月別)	6,732
		★PCFAの積極活用		今期実績	6,540
		★再生紙の活用			
2019年度目標		★整理整頓による紙のリサイクル推進			
基準年度比	99%	★書類PDF化の推進			
削減率	-1%	★会議資料や画面をみてすむものは印刷しないで携帯へ飛ばす			
目標値	6,732kg	★販売促進(広告チラシ・指針所)などは除く		累計評価	○
<b>廃棄物(廃プラスチック)の削減</b>					
基準年度実績		担当：杉澤 寿貴		基準年 kg	3,710
2018年	3,710kg	★倉庫整備を強化し、在庫管理の改善			
		★わかりやすい在庫管理・ムダな購入をしない		目 標	3,673
2019年度目標		★ゴミ置き場整備		今期実績(月別)	2,956
基準年度比	99%				
削減率	-1%				
目標値	3,673kg			累計評価	○
<b>水道水の削減</b>					
基準年度実績		担当：遠藤 光司		基準年 m	179
2018年	179m	★軍手の洗濯回数減らす【フロント】一定量溜ったら洗濯するルール			
		★節水を心がける		目 標	177
2019年度目標		★井戸水の利用		今期実績	177
基準年度比	99%	★トイレ入れ替えに伴う経過観察			
削減率	-1%				
目標値	177m			累計評価	○
<b>環境に配慮した工事の推進</b>					
基準年度実績		担当：佐藤 精人		基準年 kw	2,729
2018年	2729kw	★高効率機器への入替を積極的に提案し、お客様設備の省エネ化促進			
2019年度目標				目 標	3,002
増加率	110%			今期実績	2,837
目標値	3,002kw			累計評価	○

目 標		目標達成手段	
<b>電力による二酸化炭素削減</b>			
基準年度実績		17,014kWh	担当：久保 翔
2018	年	8898.32kg-CO2	★看板照明を20時OFF、夏場OFF
使用する二酸化炭素排出係数：		0.523kg-CO2/kWh	★待機電力カット(シーズンオフ時エアコン、退席時PC電源OFF)
			★太陽光発電(4.8kw)による電力使用量抑制(余剰売電)
2020	年度目標		★夏場の温水洗浄便座の節電
	基準年度比	97%	★薪ストーブの暖房利用(暖房器の電力抑制)
	削減率	-3.0	★洗面所の凍結防止ヒーター夏場OFF
	目標値	8,631kg-CO2	
		16,503kWh	
<b>自動車燃料による二酸化炭素削減</b>			
燃料・燃費			担当者：菅原祐介
基準年度	ガソリン	15,109ℓ	★エコドライブの徹底
	軽油	28,055ℓ	★急発進・急停車・アイドリング等しない・高速道路100km以下
			★タイヤの交換時期になったらエコタイヤへ
使用する二酸化炭素排出係数：			★シーズン用のタイヤを履く(履きつぶしNG)
	ガソリン	2.32166	★タイヤの空気圧チェック
	軽油	2.32166	★燃費改善率を毎月担当ドライバーがチェックしシートに
			入力・年間の優良者を表彰
2018	年燃費率	10.9km/L	★車両日報チェック
		1%	★エコランプのついてる車両はランプが点灯してるか確認する
2020	年度目標		
	基準年度比	101%	
	増加率	1%	
	目標値	11.0km/L	
<b>一般廃棄物の削減</b>			
基準年度実績			担当：遠藤 俊光・照井 りえ
2018	年	6,800kg	★ガラ置き場・ダンボール・燃えるゴミ置き場の整理
			★ゴミ箱にOA用紙を捨てない(社外秘書類・古紙の分類)
			★PCFAXの積極活用
			★再生紙の活用
2020	年度目標		★整理整頓による紙のリサイクル推進
	基準年度比	99%	★書類PDF化の推進
	削減率	-1%	★会議資料や画面をみてすむものは印刷しないで携帯へ飛ばす
	目標値	6,732kg	★販売促進(広告チラシ・指針所)などは除く
<b>廃棄物(廃プラスチック)の削減</b>			
基準年度実績			担当：杉澤 寿貴
2018	年	3,710kg	★倉庫整備を強化し、在庫管理の改善
			★わかりやすい在庫管理・ムダな購入をしない
2020	年度目標		★ゴミ置き場整備
	基準年度比	99%	★環境汚染の防止に努め、再利用・再生利用を常に考え行動する
	削減率	-1%	
	目標値	3,673kg	
<b>環境に配慮した工事の推進</b>			
基準年度実績			担当：佐藤 精人
2018	年	2729kw	★高効率機器への入替を積極的に提案し、お客様設備の省エネ化促進
2020	年度目標		
	増加率	110%	
	目標値	3,002kw	

# 電力削減

## 電力



### ★取組項目

待機電力カット(シーズンオフ時エアコン、退席時PC電源OFF)  
太陽光発電(4.8kw)による電力使用量抑制(余剰売電)  
夏場の温水洗浄便座の節電  
薪ストーブの暖房利用(暖房器の電力抑制)  
看板照明を20時OFF、夏場21時OFF  
洗面所の凍結防止ヒーター夏場OFF

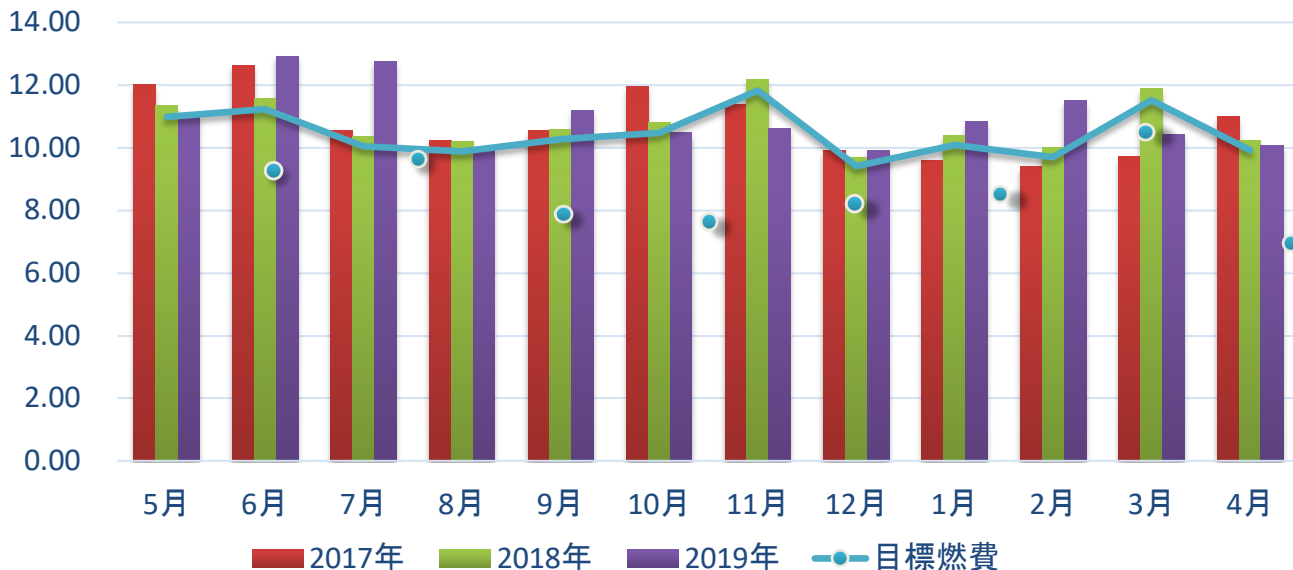
### ★評価「×」

目標達成できませんでした。  
残暑も続いたため、エアコンの使用率が多くなり  
また、冬季では薪ストーブの使用しましたが室内の温度が暖まるのに時間も掛かるためにエアコンの使用率も増えていました。  
社員全員にも今以上に節電に心掛けていただくように周知と改善をしていきます。



### ★社内エアコン洗浄

# 自動車の燃費率 (Km/L)



## ★取組項目

エコドライブの徹底

(急発進・急停車・アイドリング等しない・高速道路100km以下)

タイヤの交換時期になったらエコタイヤへ

シーズン用のタイヤを履く(履きつぶしNG)

タイヤの空気圧チェック

燃費改善率を毎月担当ドライバーがチェックシートに入力

年間の優良者を表彰

## ★評価「○」

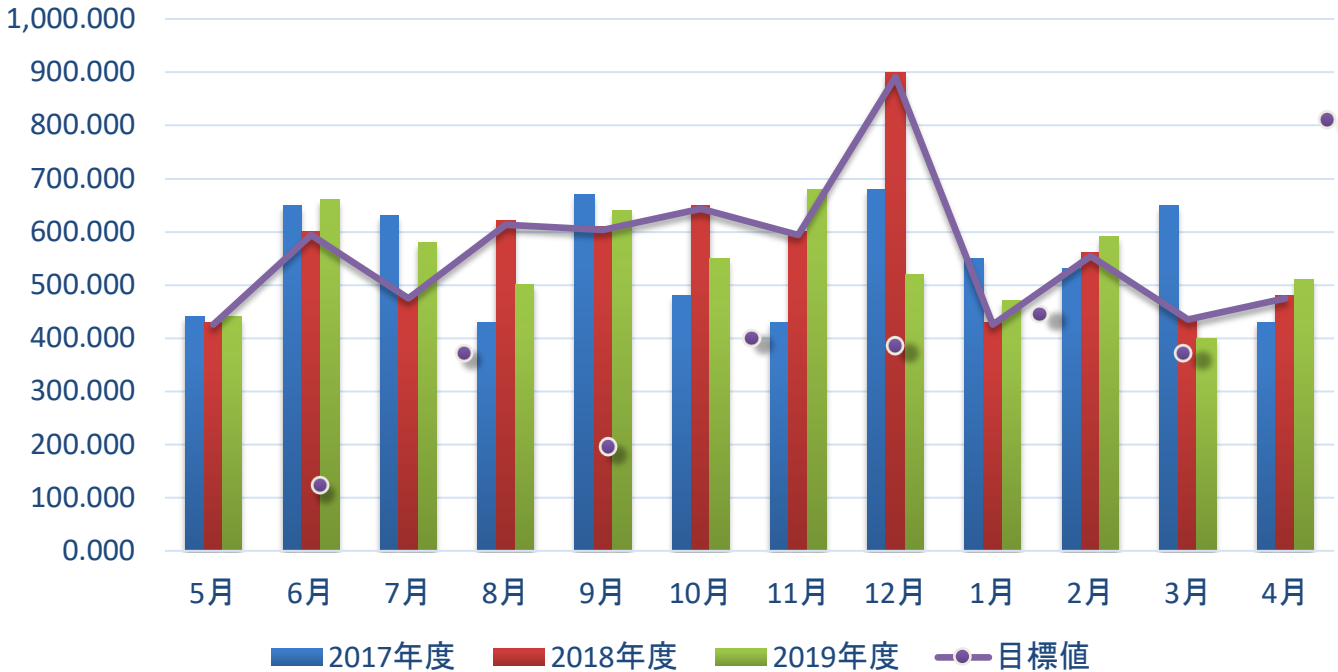
燃料・燃費どちらも目標が達成できました。

引き続き、現状を維持しつつ、エコドライブとタイヤ交換時期など車両管理者にさらなる改善を意識していただくようにしていきます。

## ★2019年度燃費表彰



# 一般廃棄物の削減

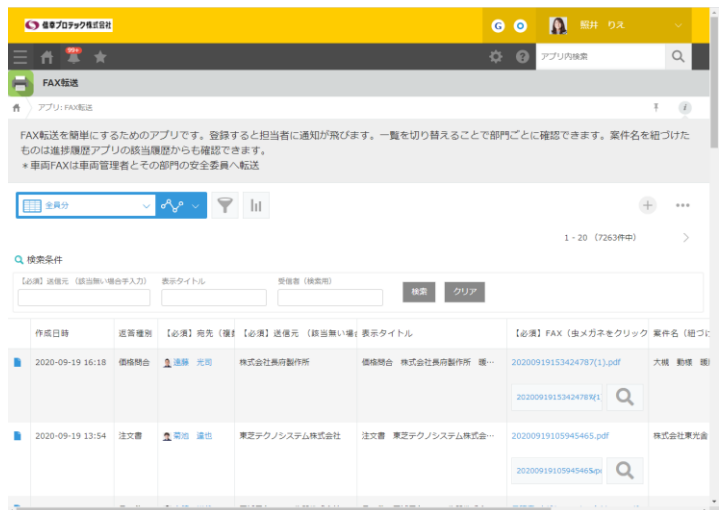


ゴミ箱にOA用紙を捨てない(社外秘書類・古紙の分類)  
 PCFAXの積極活用・再生紙の活用  
 事務所レイアウト変更  
 新プリンター導入により印刷ミス削減  
 ダンボール置場の整備

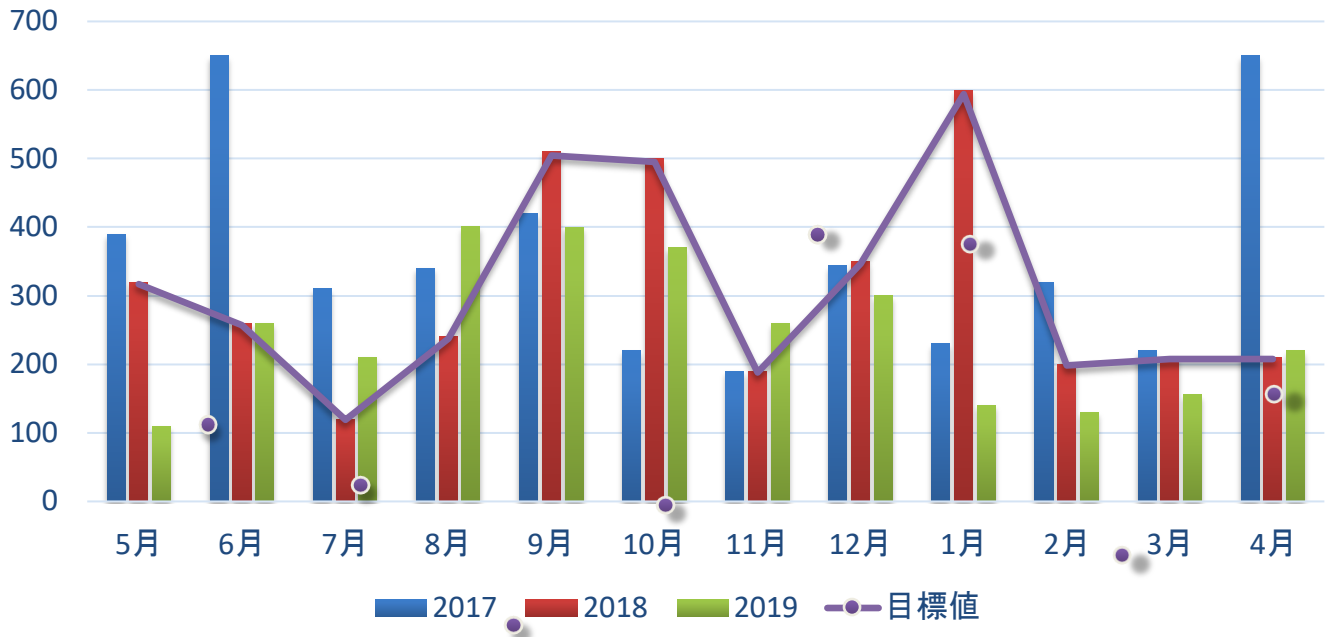


## ★評価「○」

目標を達成できました。  
 資料のPDF化に伴い、社内全体に共用できるスマートフォンのアプリ使用  
 など、さらに削減できるよう考えていきたいと思います。



# 産業廃棄物の削減



わかりやすい在庫管理・ムダな購入をしない(棚番地作成)  
ゴミ置き場の整理



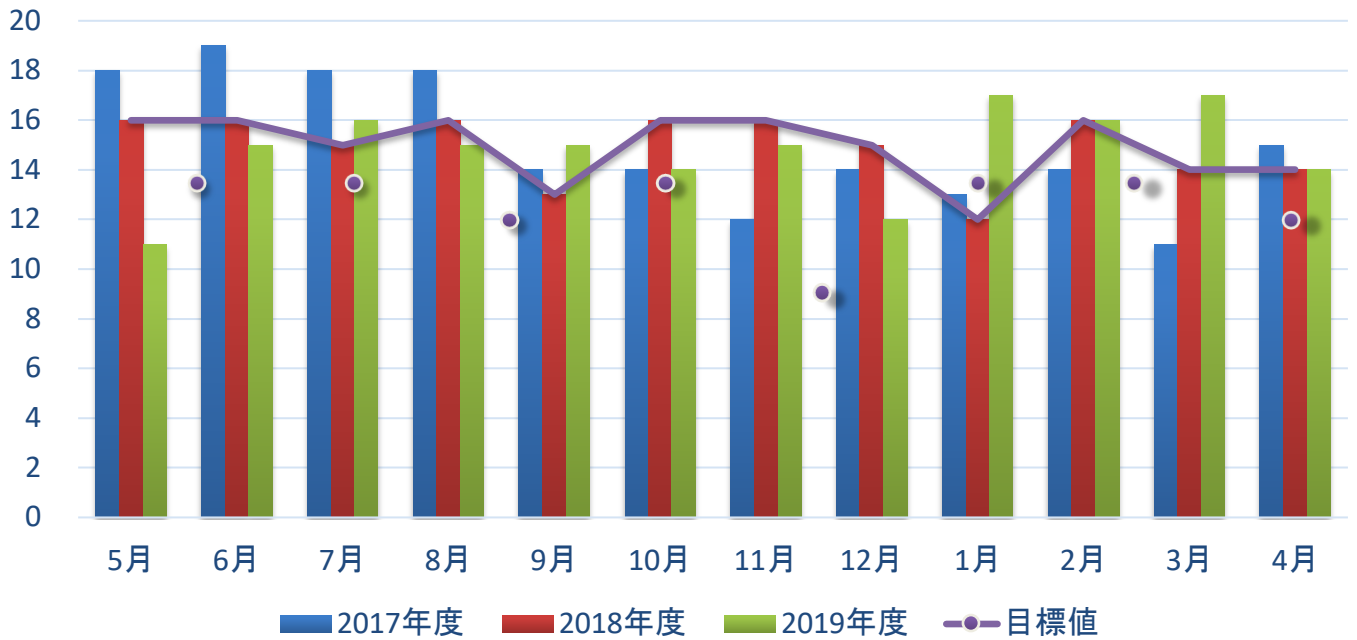
## ★評価「○」

目標達成できました。  
廃棄量も増えていく中で各々が分別もしっかり行ってくれていたのでも引き続き継続していきます。

## ★定期的荷受け庫整理



# 水の削減



軍手の洗濯回数減らす (一定量溜ったら洗濯するルール)  
井戸水の利用  
男子トイレにフラッシュバルブ取付



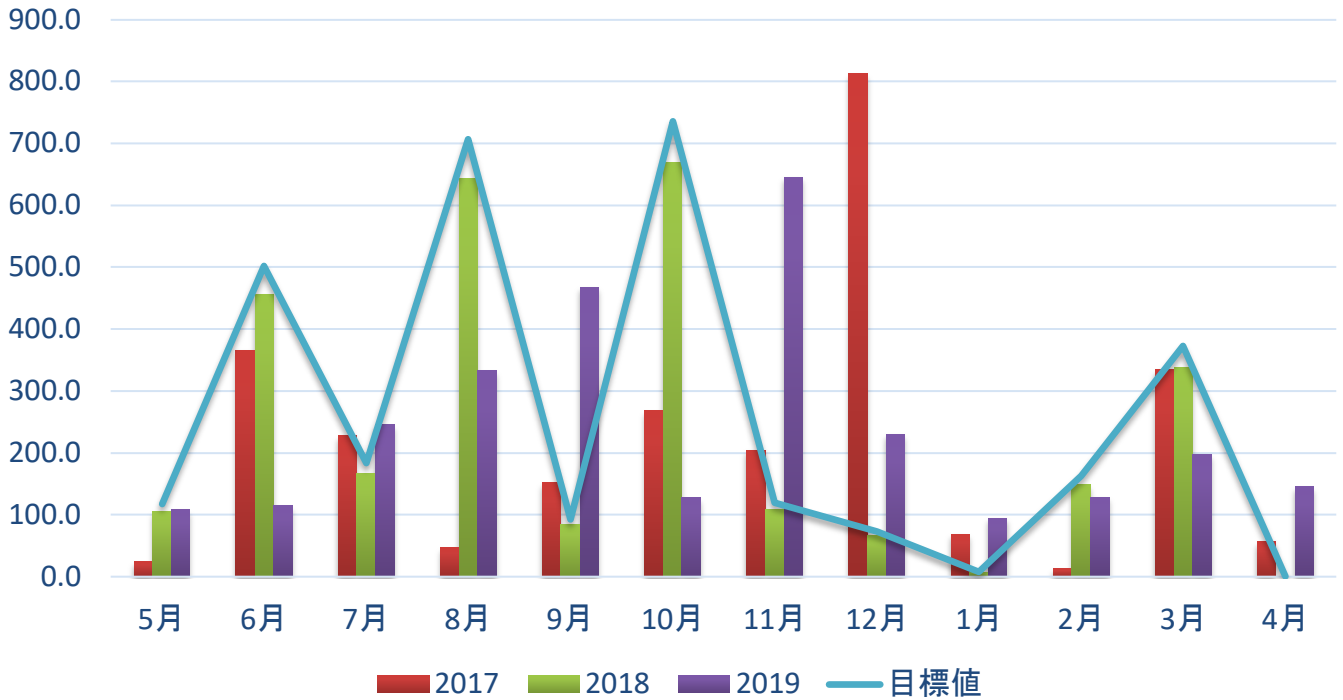
★評価「○」

目標達成できました。

現状維持をしていきたいと思えます。



# 環境配慮工事



高効率機器への入替を積極的に提案する  
お客様設備の省エネ化促進

## ★評価「○」

様々な現場に入替提案を推進し、省エネ化の工事も実施できたので引き続きより良い提案を促進していきます。



## ★高効率エアコンへの更新



# 社員共育

## ★社内勉強会

敷地内の危険物や対応方法の確認と取組結果の報告を行いました。



## ★社員全員参加の事例交流会

若手もベテランも一緒に他部門の発表から学びます。短時間ながら各部門とも写真や動画を活用し伝わりやすい工夫を凝らして発表します。



# 社外向けセミナー

## ★フロン排出抑制法セミナー

改正フロン排出抑制法の内容と対策についてお客様向けセミナーを開催。



盛岡市にて開催

# 地域貢献

## ★地域でのワークショップ

秋祭りの参加や自粛生活の休校支援ワークショップを地域で行いました。



## ★地域清掃活動

会社近隣の清掃活動を行いました。

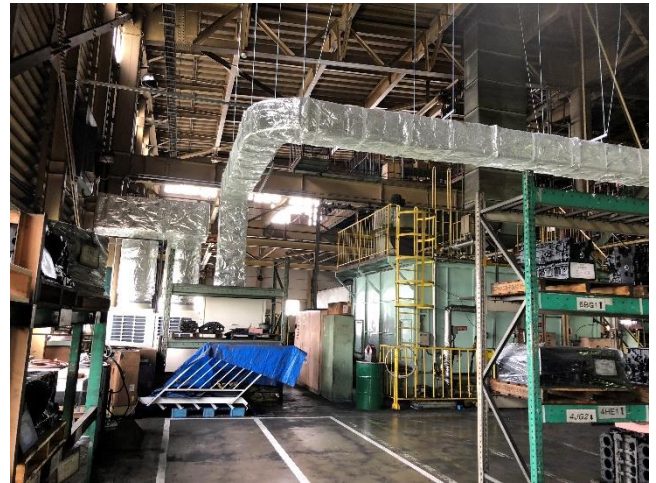


# 当社の特徴を活かした環境活動①

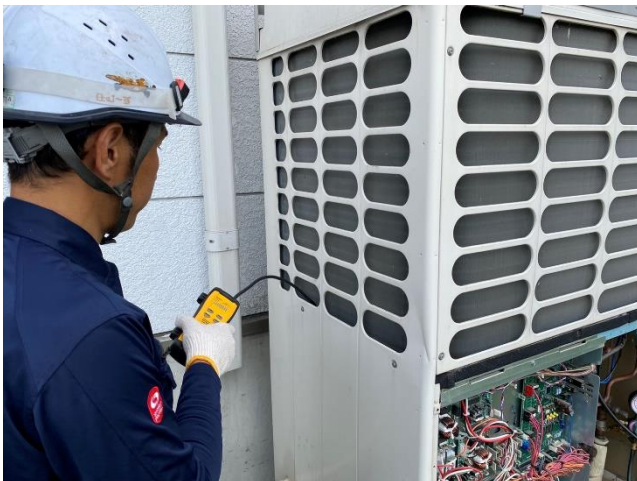
## ★補助金を利用しての高効率機器更新提案



## ★ダクト工事



## ★フロン漏えい点検



## 当社の特徴を活かした環境活動②

### ★吸収液（臭化リチウム）回収



### ★フロンガス回収



### ★CO2削減ポテンシャル診断



# 9 環境関連法規等の順守状況の確認 及び評価並びに違反、訴訟等の有無

当社が法的義務を受けるフロン排出抑制法など、環境関連法規について遵守状況をチェックしたところ違反はありませんでした。

また、過去3年間、関係当局からの違反等の指摘、住民等からの苦情、訴訟等について、問題が有りませんでした。

# 10 代表者による全体評価と 見直しの結果

見直し項目	評価	改善及び指示
1環境方針	温暖化ガス排出量の削減と省エネルギー活動について日々意識的に取り組んでいる点を評価する。	全社員が意識を高く取り組む気持ちを持ち続ける機会を設定してほしい。
2環境目標	原単位や計測対象の見直しなど是正をすることでより実態に合った目標設定を行っていた。	全社員が力を合わせて努力し、取り組む結果として達成できる目標を設定してほしい。
3環境活動計画 及び環境経営システム	細かなチェック項目を設定し、各担当が声掛けをすることで目標達成に近づける努力を評価する。	段々と改善が進み、目標達成が大変になってきているが、全員が日頃意識を高く保てるよう啓蒙活動に力を入れてほしい。
4その他(情報公開に関して)	環境報告書のフォント等を見直しにより更に見やすくなったことを評価する。	昨年実施したような環境関連の取組発表アワードへの公募など積極的に行い、他社と切磋琢磨したり第三者のフィードバックをもらう場面を増やすことで自社の取組みをさらにレベルアップさせてほしい。
5全体評価	普段の業務の中で、環境方針が理解され、全社員が当たり前のことだと取り組めるよう更なる前進を期待している。引き続き、顧客に対するセミナーの実施など情報発信を行い、高効率機器の提案も業務の中でも展開しているのが設備業としての強みだと思う。 日常の活動を確認し、隠れている課題をあぶりだし調査・改善を持続させてほしい。	

上記のとおり指示します。2020年4月30日

代表者 村松 守